

科目名	基礎情報処理	科目コード	31140
-----	--------	-------	-------

学科名・学年	電子制御工学科・1年
担当教員	竹部 啓輔（電子制御工学科）
区分・単位数	履修単位科目・必履修・2単位
開講時期・時間数	通年，60時間【内訳：講義28，演習28，実験0，その他4】
教科書	ICT基礎教育研究会，ネットワーク社会における情報の活用と技術，実教出版 長岡高専情報処理共通化WG，情報処理の基礎 - エンジニアの卵たちへ -
補助教材	適宜プリントを配布する
参考書	

【A．科目の概要と関連性】

情報化社会と呼ばれる今日，ユーザ，技術者，また社会の一員として，情報や情報機器を正しく使えるようになることが必要である．ここでは，おもに情報を活用したり発信したりするための方法を座学と実習を通じて学ぶ．また，コンピュータを中心とした情報機器を問題解決に利用する際に最低限必要な科学的・技術的知識を学ぶ．

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(C)と主体的に関わる．

この科目の到達目標と，各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す．

到達目標	学習・教育目標との関連
情報の概念を理解する．	c1
情報の収集・整理，加工・表現・発信・交換の手段としてコンピュータを使えるだけでなく，目的に応じて適切な手段を選択できる．	d2
コンピュータの仕組み，情報通信ネットワークの概略を理解する．	c1
2進数，16進数など，10進数以外の数の表現方法を理解する．	c1
1分間あたり130打鍵程度のキー入力ができる．	d2

【C．履修上の注意】

実習を通じて多くのことを学びますが，単に「できた・できない」に一喜一憂するのではなく，手を動かしながら，なぜそういう結果になるのかとか，もっとうまい工夫はないのかななどを常に考えるようにしましょう．それから，コンピュータ・ネットワークを利用する上での正しいマナーを身につけ，ぜひ校内における模範となってください．

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する．50点以上を合格とする．

定期試験（50％）【内訳：前期中間0，前期末20，後期中間0，後期末30】

その他の試験（0％）

レポート（0％）

その他（50％）【内容：実技試験20％，キー入力習熟度20％，授業中の課題への取り組み10％】

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	授業内容の説明、長岡高専の計算機システムの概説	
2	情報の概念、メールの使用法	
3	情報の収集・整理(1)	
4	情報の収集・整理(2)	
5	情報の収集・整理(3)	
6	情報の発信・交換と評価(1)	
7	情報の発信・交換と評価(2)	
8	情報の発信・交換と評価(3)	
9	これまでの学習事項のまとめ、情報の加工・表現	
10	報告書の作成(1) / 注意事項の確認、素材の収集	
11	報告書の作成(2) / 素材の選定、加工	
12	報告書の作成(3) / 加工、表現	
13	報告書の作成(4) / 評価	
14	これまでの学習事項のまとめ	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説、情報の管理とセキュリティ	

後期

回	内容	備考
1	問題解決の方法論	
2	コンピュータの仕組み	
3	情報通信ネットワーク	
4	情報のデジタル表現(1)	
5	情報のデジタル表現(2)	
6	コンピュータ上の問題解決(1)	
7	コンピュータ上の問題解決(2)	
8	セキュリティを守る技術	
9	Web ページの書法(1) / HTML	
10	Web ページの書法(2) / HTML	
11	Web ページの書法(3) / CSS	
12	ホームページの作成(1)	
13	ホームページの作成(2)	
14	ホームページの作成(3)	
-	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説、タイピング試験	